

## 総合戦略(案)に対する総合計画審議会委員からの意見等（平成28年2月16日～2月25日実施）

	意見等の内容	意見等に対する町の考え方
1	<p>【3つの目指すべき将来の方向性について】</p> <p>◆タウンセールス推進事業における取組は非常に重要であり、町も「認知度の向上」を課題として認識しているのであれば、総合戦略(案)1⑦及び2⑦に記載のある、3つの目指すべき将来の方向性のうち、3つ目の「まちの魅力向上」にプラスして、「知名度アップ」を加えたらどうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、「認知度の向上・知名度アップ」については、若い世代（生産年齢人口）の獲得のためには欠かせない重要なテーマとして認識を持っております。また、戦略策定における基礎調査においても、他市から寒川町に通勤している実態が多い（約11,300人）ことや多くの転入者が近隣市（茅ヶ崎市・藤沢市）からであり、そのタイミングとしては、結婚や出産であることなど、ターゲットも明確になっております。これらを踏まえ、総合戦略の4つの基本目標の1つ「さむかわを知ってもらい、新しい人の流れをつくります」の実現に向け「タウンセールス推進事業」を位置付け、注力していく予定でございます。</p> <p>今回頂きましたご意見については、知名度アップの重要度に対する認識や今後の事業展開などを踏まえ、ご指摘のとおり、3つの目指すべき方向性のうち、「まちの魅力向上」を「まちの魅力と認知度の向上」と改めることとしました。</p>
2	<p>【タウンセールス推進事業について】</p> <p>◆当該事業(ファーストステップ)は大変重要であることから、その調査検討結果等を、いつまでに取りまとめ、公表するというような施策責任者の責任を明確にしながら進めて欲しい。</p>	<p>総合戦略位置付け事業については、5年間の取り組みに対する基本目標ごとの数値目標と施策ごとの重要業績評価指標（KPI）を設定し、検証・改善を図る仕組みでPDCAサイクルを確立してまいります。</p> <p>総合戦略事業は、第2次実施計画にも位置付け、総合計画上、事業の進捗管理を行うとともに、まち・ひと・しごと創生総合戦略策定等外部委員会において検証等を行い、当審議会並びに議会への報告も行っていくこととしてまいります。</p> <p>内部での検証にあたっては、タウンセールス推進事業だけでなく、全ての事業において、施策評価同様、施策責任者を明確に定めながら、KPIの達成に向け事業推進にあたってまいります。</p>
3	<p>【総合戦略(案)全体について】</p> <p>◆良くできていると思うので、このまま進めて欲しい。これら取組の成果を出せるかに寒川の将来がかかっている。施策責任者が緊張感を持って推進・実行していけるかにかかっている。</p>	<p>町としても、将来にわたって自律的な町を創造していくためには、当取組については、大変重要なものであると認識しておりますので、ご指摘のとおり、施策責任者を明確に定めるとともに、施策責任者をはじめ、職員全員が緊張感をもって、目的達成をするべく進めてまいりたいと考えております。</p>
4	<p>【総合戦略(案)の推進体制について】</p> <p>◆当取組のPDCAの公表も含め、推進体制を(案)の中に明確に記載して欲しい。</p>	<p>ご指摘のとおり、戦略の推進体制及び進捗管理については、PDCA確立のための重要事項でありますので、総合戦略(案)14ページ(第3章)として記載しております。</p>
5	<p>【戦略の構築について】</p> <p>◆戦略(案)に記載のとおり、生産年齢人口の確保、特に若い世代の定住化を図っていくことは重要であり、そのための施策構築には町民の満足度が欠かせない。施策構築にあたっては、様々な住民意向を捉えながら、それを踏まえて進める必要がある。</p>	<p>当戦略の策定にあたっては、住民意向把握調査として、若い世代を中心に2,000名（無作為抽出）を対象とした「人口減少のためのアンケート調査」や平成27年6月下旬から7月中旬に窓口にて転入・転出の手続きを行った方を対象に「転入転出者向け窓口アンケート」を実施し、その結果を踏まえながら施策の構築を行っております。さらには、「町民ワークショップ」の開催や「みんなでつくりさむかわアイデア募集」の実施など、多くの方のニーズ把握に努めてまいりました。</p> <p>今後の事業展開についても、これら住民意向に留意しながら取り組みを進めてまいります。</p>